

2021年6月22日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

| | |
|---------|--|
| 実施内容 | 多血性腫瘍に対するゼラチンスポンジを用いた動脈塞栓術 |
| 実施責任者 | 三重大学医学部附属病院 病院長 伊佐地 秀司 |
| 対象者 | 多血性腫瘍に対する動脈塞栓術を行う患者 |
| 承認日 | 2021年6月22日 |
| 対象期間 | 承認日から永続的に使用 |
| 概要 | 【目的・意義】 多血性腫瘍に対する塞栓物質として球状塞栓物質が承認されていますが、永久塞栓物質であること、血流が速い場合にはシャントを介しての逸流が問題となることがあります。一時的塞栓物質であるゼラチンスポンジは、肝細胞癌と出血に対して承認されていますが、多血性腫瘍に対しては承認されていません。 【想定される不利益と対策】 ゼラチンスポンジ使用に伴うリスクとして、塞栓に伴う合併症が挙げられます。塞栓された血管支配域の器官に対する保存的治療によって対処可能と考えます。 |
| お問い合わせ先 | 三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111 (内線 6293) |

以上